

# 新宿公民館便り

～つどい まなび つなぐ～

千葉市の積雪は4年ぶりぐらいだろうか。出勤のため駅まで慣れない雪道を歩いたせいか、夜にはからだのいたるところがこわばっていた。さほど雪が



【2月8日 日曜日 新宿公民館】

きするほどのことでもなかったのに。北国にお住まいの方には笑われてしまう。あの日が寒の底だったか。チューリップの芽がすくすくと伸びてきた。もうすぐ春です、ちょっと気取ってみませんか…。

## 主催事業報告 2/16,17

### 「ひと味違うキムチづくり」

今年も競争倍率が4倍となった大人気のキムチづくり講座。韓国出身の佐藤先生に、韓国の食文化なども含めて教えていただきました。諸物価高騰のため、白菜半株を各自持参しての開催となりました。

2日間かけて作るのですが、1日目は白菜の塩漬けです。白菜の端を一枚一枚はがしながら塩を振っていきます。その量にもコツがあるようで、先生の手本を見学した後に参加者は自分の白菜の塩漬けに取り掛かります。途中、韓国のキムチ事情などの話も織り交ぜながら、終始和やかに進められました。家に持ち帰ってからの作業もおいしくするポイントだそうです。2日目は自宅で塩漬けした白菜にパーチュソク(白菜に挟むタネ)を作り、キムチに仕上げていきます。大根、リンゴ、玉ねぎ、ニラ、ネギを刻みます。ニンニク、ショウガはミキサーにかけて、



## 【裏庭のクリスマスローズ】

細かくしてボールで混ぜ合わせ、韓国から取り寄せの粉唐辛子やオキアミエキス、つなぎとしてお湯に溶かした米粉も入れてパーチュソクを作ります。

それを塩漬けた白菜に、一枚一枚めくりながら、塗り込むように詰めていって出来上がり。冷蔵庫で3日ほど寝かせて完成となります。

当日は先生から、茹でた豚バラ肉に出来立てのキムチを添えて食べる料理も振舞われました。

アンケートの一部を紹介します。

・先生の説明がわかりやすかった。教え方も丁寧で韓国文化をいろいろ教えてくれてとても面白かったです。・とても楽しいキムチ講座でした。雰囲気もとても良かった。また来年も受講したいです。・初めてキムチを作るということでとても楽しみに来ました。気持ちのいい皆様と一緒に体験することができて大満足です。・初めてのキムチづくり。市販のもの違って本場の味を楽しめるなんてとてもうれしい。・ずっと参加したかったキムチ講座。何度もはずれましたがやっと当たりました。年に何回かやってもらえると嬉しい。・美味しいキムチを作ることができてよかったです。白菜の塩漬けのやり方がよく分かりました。・キムチ大好きです。初めて自分で作れて最高でした。難しいけれどとても楽しい時間でした。

## 主催事業報告 2/25(水)

### 「浮世絵鑑賞講座」

今回、大変多くの方のご応募があり、講師：アートライター・木谷節子さんをお願いして定員を大幅に超える方に参加していただきました。先生には大変多くの絵画などのスライドを掲示しながら、約



令和7年度 第14号  
令和8年2月28(土)  
発行 千葉市新宿公民館  
住所 中央区新宿 2-16-14  
電話 043-243-4343

2時間に渡ってたっぷり教えていただきました。

昨年の NHK 大河ドラマでも脚光を浴びた江戸時代の浮世絵。その描写、精密さ、色遣いなどは世界でも認められた技術だったそうです。江戸から明治へと時代が変わり、その浮世絵も、文明開化によって隆盛さは衰退し変容していきました。そんな「洋風」が見られるようになった時代、小林清親は江戸の情緒を残しながら夕刻の景色や、夜景などを浮世絵として描いたそうです。そして川瀬巴水ら絵師たちは、その作風を継承するように、東京の情緒を再発見する作品を残しました。

驚くのは、それら新版画の素晴らしさを世界に広めたのは外国人だったということです。ロバートミュラーは多くの日本版画を収集し、没後、アメリカ・ワシントンにあるスミソニアン美術館に寄贈し保存されています。

現在、東京・三菱一号館美術館で【トワイライト、新版画—小林清親から川瀬巴水まで】と題して企画展が開催されています。興味のある方は訪ねて鑑賞してみてもいいでしょうか。

受講後のアンケートの一部を紹介します。

・三菱一号館で作品に出会う前の予習のつもりで参加しました。大変深く有意義な話を聞くことができました。・光線画、新版画のことが詳しく分かりました。・マイナーなのに人が集まっていますね。・巴水の絵が気になっていました。時代背景等バックグラウンド等も話され十分に理解できました。・浮世絵についての知識が深まり、新版画への流れが理解できてとても良かった。・明治期の日本の絵画についてすごく分かりやすく説明されていたので、絵の写真もあり画家が生きた新しい時代について知ることができました。・浅く広く版画を知ることで版画の流行した当時の様子と、画家たちの作風など関心持って聞くことができました。新版画をテーマにした講座はあまりないので大変興味深かったです。講師の方の説明は大変わかりやすかったです。

### 休館に向けての注意喚起

前月号でもお知らせしましたが、今回も重ねて申し上げます。

○工事が始まる4月1日から、館内に入ることはできません。2階倉庫、2階講習室内倉庫、ロッカーなどに置いている各サークルの備品は、必要であればお持ち帰りください。倉庫内には換気扇がありますので、そちらの天井もはがしての工事になるそうです。壁は養生シートで被うそうですが、小さい埃は充満するものと思われます。

○利用更新申請はお済みですね。他の公民

館やコミュニティセンターなど利用する際には ID カードの提示が求められますので、必ず代表の方は ID カードを携行してください。

○先着予約は毎月9日、9時30分です。この時間に限り、何らかの方法で受付できるように工事業者さんと調整しますので、先着予約をする場合は窓口にお越しください。なお、ネットでの予約も同日10時から可能ですのでご活用ください。

その他にもご不明なことがありましたら、なるべく3月中に事務室職員にお尋ねください。休館期間中も職員は事務室にいる予定ですので電話での対応はできます。また、休館期間中も公民館だよりを発行して工事の進行状況などをお知らせしてまいります。新宿公民館ホームページのお知らせ欄をご覧ください。

### 春めく

ミラノ・コルティナオリンピックが閉幕しました。雪と氷の世界で繰り広げられた超人たちの戦いに数々の感動シーンを堪能できた2週間でした。

一方目を移すと、日は延びて、春一番が観測される季節です。帰宅時間、西の空には夕焼けが残っています。電車のドア付近に寄りかかっていると、ビルとビルの間から、夕焼けに浮かぶ影絵のような富士山の姿を見ることがあります。

一年の活動を本格的に始める時、あるいは年度の締めくくりと次年度の準備の時……。

新宿公民館は、約5か月間の空調設備工事を控え大わらわ……の春の訪れです。



【パンジー、ビオラは満開です】



【白いクリスマスローズも  
裏庭にひっそり佇む……】

雪の朝 しじま 静寂 舗道にゴジラ ホ〜ッ

花びらを撫でて ゆるりと春立ちぬ  
(新宿公民館 館長 迎 浩二)